

## 「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

NO.	86	地方公共 団体名	岡山県	消防団名	—
担当課	消防保安課		連絡先	Tel :086-226-7295 E-mail: syobohoan@pref.okayama.lg.jp	
事業名	ファジアーノ岡山と連携した消防団員確保・拡充事業				
事業詳細					
<p>○ 事業の目的・必要性</p> <p>【目的】</p> <p>消防団は地域防災力の要として欠かせない存在であるが、少子高齢化等により団員数が減少し、平均年齢が上昇するなど、消防団の充実強化が課題となっている。</p> <p>これまでも岡山県では令和元年度から令和3年度までの3年間、本委託事業の前身である「企業・大学等との連携による女性・若者等との消防団加入促進支援事業」を活用し、ファジアーノ岡山と連携した事業を行ったところである。</p> <p>令和4年度も、各市町村消防団や、県消防協会などと連携し、連携団体を拡充するなど、さらに幅広い層にPRを行い、消防団の加入促進につなげていく。</p> <p>【必要性】</p> <p>減少傾向にある消防団員の確保・拡充を図るためには、女性や若者などの多様な人材を活用していく必要があり、まずはこれらのターゲット層が消防団の活動内容を正しく理解し、興味を持ってもらう取組を継続して実施する必要がある。</p> <p>○ 事業内容</p> <p>ファジアーノ岡山のホームゲーム(令和4年9月4日 FC 町田ゼルビア戦)において、赤磐市消防団の協力を受け、スタジアム周辺に消防団PRブースを出展し、心肺蘇生法の体験、消防車両の展示を行うとともに、リーフレット等啓発物品の配布、消防団に関するアンケートを実施した。</p> <p>また、県内の女性消防団員(赤磐市)とファジアーノ岡山の選手が出演する消防団員募集動画を制作した。制作した動画は、同ホームゲームのハーフタイムに大型ビジョンで放映したほか、県公式 YouTube チャンネルへの掲載を行った。</p>					

○消防団 PR ブースでのアンケート配布等の様子



○現役女性消防団員の指導による心肺蘇生法体験の様子



○ 目標達成状況

指標	単位	当初目標値	実績値	備考
動画作成	本数	1本	1本	
スタジアム内大型ビジョンでの放映	放映回数	1回	1回	
消防団 PR ブース等来場者	人	1,000人	750人	消防団 PR ブース：500人 心肺蘇生法体験ブース：250人

○ 事業成果

ファジアーノ岡山と連携し、ホームゲームにおいて、消防団PRブースを出展し、消防庁からの貸与パネルの展示、啓発グッズ等の配布を行うとともに、現役の消防団員に協力を依頼し、心肺蘇生法体験コーナーの運営を行った。また、県内の女性消防団員とチームの選手が出演する消防団員募集動画を制作し、ハーフタイムにおける大型ビジョンでの放映、県公式 YouTube チャンネルへの掲載を行ったことで、女性や若者といったターゲット層に対し、消防団の活動を広くPRすることができた。

その他参考  
情報

- 岡山県公式 YouTube チャンネル「晴れの国おかやまチャンネル」  
<https://youtu.be/gnqh5xxy77U>